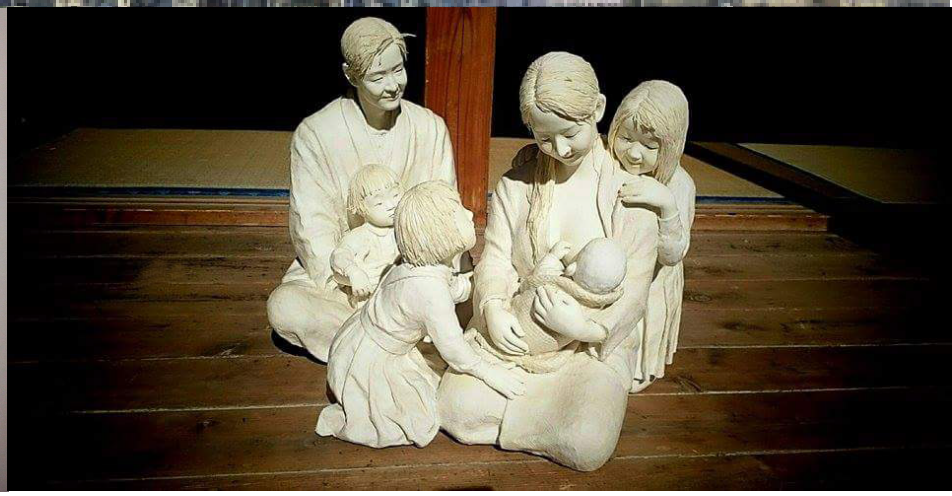

映画「〝いきたひ〟大切な人を家族で看とる」上映会・講演会

日時：平成 29 年 6 月 18 日　午後 1 時 30 分開演（1 時開場）
会場：小出ボランティアセンター多目的室　　魚沼市小出島 1240-2
入場料：５００円

長谷川ひろ子監督

フリーアナウンサー・長谷川ひろ子さんが自主制作した、ドキュメンタリー映画「いきたひ～家族で看とる～」（長谷川ひろ子監督）が完成し、全国各地で上映とトークをセットにしたイベントが開催され話題となっている。
映画のタイトルは、生と死の合体文字で書かれ、サブタイトルが「家族で看とる」となっている。
「死」がタブー視される中、自宅で看取りを希望する家族も多くなり、終末期の在宅医療や在宅介護などの関係者から注目されている。
長谷川ひろ子さんは、６年前に４人の子どもと自宅で夫を看取った。その後、看取り士・柴田久美子さんとの出会いで「死とは胎内に戻ること」との死生観「死」は、恐怖感を取り除き、看取る側、看取られる側、両者にとって最も感動的な臨終の時へと導いてくれることを知り、映像化して世界に伝えたいと一人で始めた。
映画は、自身の体験と柴田久美子さんの活動、看取った人々のインタビューなどを織り込むドキュメンタリー映画で、家族の絆と看取りの尊さを訴えている。

主催　魚沼市まちづくり委員会
共催　魚沼市

連絡先　まちづくり委員会福祉健康部会
事務局　魚沼市まちづくり室
電話 025-792-9752